

# DocuWorks™ 8

## セットアップガイド

1	インストールする前に	
1.1	インストールの前に確認すること	7
1.2	インストールの概要	8
2	インストールする	
2.1	DocuWorks 8をインストールする	14
2.2	DocuWorks Viewer Light 8をインストールする	19
3	ユーザー個別設定を実行する	
3.1	ユーザー個別設定を実行する	23
3.2	ユーザー個別設定を変更する	29
4	アンインストールする	
4.1	DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder をアンインストールする	32
4.2	DocuWorks 8をアンインストールする	32
4.3	DocuWorks PDF Creator をアンインストールする	33
4.4	DocuWorks Viewer Light 8をアンインストールする	33
4.5	ネットプリント DocuWorks Plug-in をアンインストールする	34

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Visual C++ は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

WinReader は、メディアドライブ株式会社の登録商標です。

Adobe は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation の許可を得て画面写真を使用しています。

コンピューターウイルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

#### ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

Xerox、Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

ApeosWare、DocuWorks、およびドキュメントハンドリングは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

---

---

# はじめに

---

---

このたびは、DocuWorks™ をご利用いただき、まことにありがとうございます。

DocuWorks は、オフィスのさまざまな場面で作成されたデータを、統一して扱うことができるドキュメントハンドリングソフトウェアです。

DocuWorks を使用すると、パーソナルコンピューター（以降、PC と表記）のアプリケーションで作成したドキュメントや、スキャナーなどから取り込んだデータを、DocuWorks フォーマットのデータとして扱えます。また、それらのデータをメールで送信したり、プリンターで印刷したりできます。

本書は、DocuWorks 8 のインストールメディアで提供しているソフトウェアのインストール手順について説明します。DocuWorks をインストールする前に必ずお読みください。

DocuWorks の操作方法、機能の詳細については、『ヘルプ』を参照してください。

本書の内容は、Microsoft® Windows® の基本的な操作方法を習得していることを前提に記述しています。

富士ゼロックスでは、ホームページから DocuWorks に関する情報を提供しています。

どうぞご利用ください。

[https://www.fujixerox.co.jp/product/software/docuworks\\_8](https://www.fujixerox.co.jp/product/software/docuworks_8)

富士ゼロックス株式会社

# 本書の使い方

DocuWorks のマニュアルは、電子データで提供しています。

## マニュアル体系

### DocuWorks のマニュアル

DocuWorks の機能や操作を説明しているマニュアルは、次のとおりです。

マニュアル名	説明	提供形態
セットアップガイド (本書)	<p>●内容 DocuWorks の動作環境やインストール手順について説明します。</p>	PDF ファイル
ヘルプ	<p>●内容 DocuWorks の全体や各機能の詳細について説明します。DocuWorks について、全体を知りたいとき、各操作や機能について詳しく知りたいときに参照します。また、DocuWorks を操作中に、ダイアログボックスの設定方法を知りたいときに参照します。</p> <p>主に、次のことを説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 概要、新機能の紹介</li> <li>● ウィンドウ操作環境の設定方法と使い方</li> <li>● すべての操作</li> <li>● メニューとダイアログボックスの機能</li> <li>● 仕様、互換性、注意・制限事項</li> </ul> <p>●表示方法 DocuWorks Desk および DocuWorks Viewer ウィンドウの [ヘルプ] メニューから、[DocuWorks ヘルプ] を選択します。</p>	GHM ヘルプ
リリースノート	<p>●内容 DocuWorks をお使いになる前に、読んでいただきたい事項を記載しています。DocuWorks の動作環境や、注意・制限事項について説明します。</p> <p>●表示方法 Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム] &gt; [Fuji Xerox] &gt; [DocuWorks] &gt; [はじめにお読みください] &gt; [はじめにお読みください] を選択します。</p>	HTML ファイル

## 本書の構成

---

本書は、次のような構成になっています。

### **1 インストールする前に**

DocuWorks をインストールする前に、必要な環境やインストールするときの設定について説明します。

### **2 インストールする**

インストールメディアで提供している各アプリケーションソフトウェアのインストール手順について説明します。

### **3 ユーザー個別設定を実行する**

はじめて DocuWorks を使用するときに必要な、ユーザー個別設定について説明します。

### **4 アンインストールする**

DocuWorks の各ソフトウェアをアンインストールする手順について説明します。

## 本書の表記

本書では、下表の記号を使用しています。

表記	意味
注記	必ず知っておいていただきたい情報、操作するときを確認していただきたい情報を表します。
補足	操作の参考になる情報を表します。
参照	参照先を表します。
『 』	参照するマニュアル名を表します。
「 」	このマニュアル内を参照する場合の章名または節名を表します。 また、フォルダー名、ファイル名、ディレクトリーのパス名、または呼称を表します。
[ ]	ダイアログボックス名、ダイアログボックス内の項目名やボタン名を表します。 例：[OK] をクリックします。
>	メニューを順次選択することを表します。 例：Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム] > [Fuji Xerox] > [DocuWorks] を選択します。

- 本書は、Windows 7 の画面や操作を例に記述しています。Windows 7 以外のオペレーティングシステムをお使いのかたは、環境にあわせて読み替えてください。
- Microsoft® Windows® Operating System を「Windows」と表記しています。
- メニュー項目やダイアログボックスの項目を選ぶ操作を「選択する」と表現しています。ダイアログボックスのボタンにポインターを合わせて、マウスの左ボタンを押す操作を「クリックする」と表現しています。
- 「DocuWorks Desk」を「Desk」、「DocuWorks Viewer」を「Viewer」と表記している場合があります。
- 「[DocuWorks Desk] ウィンドウ」を「Desk ウィンドウ」、「[DocuWorks Viewer] ウィンドウ」を「Viewer ウィンドウ」と表記している場合があります。
- 「DocuWorks 文書」、「DocuWorks バインダー」、および「DocuWorks 入れ物」を総称して、「DocuWorks ファイル」と表記します。
- 「Microsoft® .NET Framework 3.5 SP1」を「.NET Framework 3.5」と表記します。

# 1 インストールする前に

DocuWorks をインストールする前に、必要な環境やインストールするときの設定について確認してください。

## 1.1 インストールの前に確認すること

インストールをする前に、動作環境を確認してください。

### 動作環境

DocuWorks 8 をお使いになるためには、次の動作環境が必要です。

#### DocuWorks 8 の動作環境

OS*1	Windows® 8.1 (32 ビット) 日本語版 [Service Pack なし] Windows® 10 (32 ビット) 日本語版 [Service Pack なし] Windows® 8.1 (64 ビット) 日本語版 [Service Pack なし] Windows® 10 (64 ビット) 日本語版 [Service Pack なし]
CPU*2	1GHz 以上の 32 ビット (x86) プロセッサ または 64 ビット (x64) プロセッサ
ハードディスク *2	インストール時は 400MB 以上の空き容量が必要 *3 実際の操作には、加えて 200MB 以上の空き容量を推奨
メモリー *2	512MB 以上 (1GB 以上を推奨)
ディスプレイ *2	1,280×768 ピクセル以上、フルカラー
その他のハードウェア	メディアからインストールする場合は、DVD-ROM ドライブが必要
その他のソフトウェア	Microsoft® Internet Explorer® 8、9、10 または 11 インデクシングを用いた高速索機能を利用する場合は、Windows® Search 4.0 が必要です。
対応スキャナー	TWAIN32 規格

\*1 最新の対応 OS については、弊社公式サイトをご覧ください。

\*2 各 OS の推奨値に準拠します。

\*3 .NET Framework 3.5 Service Pack 1 がインストールされていない場合は、これに加えてさらに 500MB 以上の空き容量が必要です。

#### DocuWorks Creator for Microsoft Office の動作環境

対応する Microsoft Office のバージョン	Microsoft Office 2010 Microsoft Office 2013 Microsoft Office 2016 Microsoft Office 2019
------------------------------	--

### ユーザーの権限

DocuWorks のインストールを実行するには、Administrators グループのユーザーである必要があります。インストールするユーザーが、Administrators に所属しているかどうかを確認してください。

## 1.2 インストールの概要

DocuWorks 8 を使用するには、お使いのコンピューターに DocuWorks 8 をインストールし、そのあと使用するユーザーごとに、「ユーザー個別設定」を行う必要があります。インストールすると、必要なファイルが、お使いのコンピューターにコピーされます。ユーザーの個別設定をすると、ユーザーごとに、DocuWorks を使用するための環境が構築されます。

### 新規インストールとアップグレードインストール

DocuWorks 8 のインストールには、以下の方法があります。

#### ■新規インストール

コンピューターに、DocuWorks 8 の新規購入用パッケージを新しくインストールします。旧バージョンの DocuWorks がインストールされているコンピューターに、新規購入用パッケージをインストールすることもできます。この場合は、DocuWorks 6.x 以前がインストールされていると、DocuWorks 8 が上書きインストールされます。DocuWorks 7.x がインストールされていると、DocuWorks 7.x をアンインストールしてから DocuWorks 8 がインストールされます。

#### ■アップグレードインストール

DocuWorks 6.x、または DocuWorks 7.x がインストールされているコンピューターに、DocuWorks 8 のアップグレード用パッケージをインストールします。DocuWorks 6.x がインストールされていると、DocuWorks 8 が上書きインストールされます。DocuWorks 7.x がインストールされていると、DocuWorks 7.x をアンインストールしてから DocuWorks 8 がインストールされます。

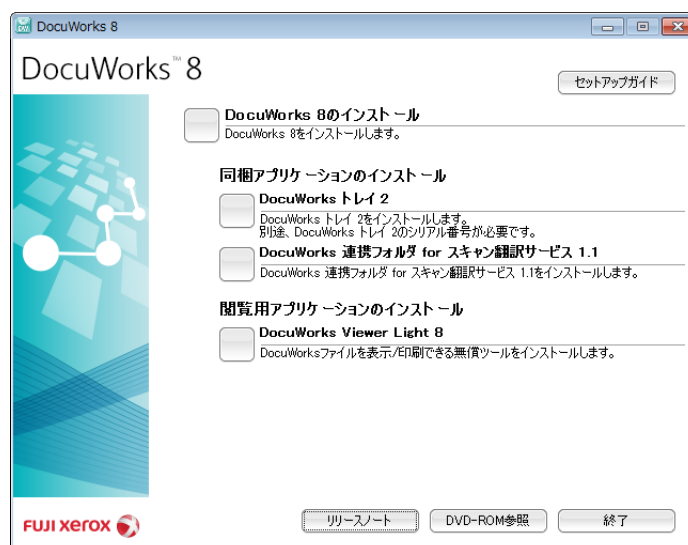
DocuWorks 6.x/7.x のシリアル番号があれば、DocuWorks 6.x/7.x がインストールされていないコンピューターに、DocuWorks 8 のアップグレード用パッケージをインストールできます。

### オートラン画面

起動中のアプリケーションをすべて終了し、DocuWorks 8 のインストールメディアをディスクドライブにセットします。

オートラン画面が自動的に表示されます。

**補足** オートラン画面が表示されない場合は、インストールメディアの「autorun」フォルダーにある、「autorun.exe」を実行します。





## ■セットアップガイド

ボタンをクリックすると、『DocuWorks セットアップガイド (本書)』が表示されます。

## ■DocuWorks 8 のインストール

ボタンをクリックすると、Visual C++ 2015 Runtime がインストールされ、続けて DocuWorks 8 がインストールされます。DocuWorks 8 のインストールが完了すると、.NET Framework 3.5、.NET Framework 4.6、DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder、ネットプリント DocuWorks Plug-in、DocuWorks PDF Creator が、順番にインストールされます。

**参照** 「2.1 DocuWorks 8 をインストールする」(P.14)

## ■DocuWorks トレイ 2

ボタンをクリックすると、DocuWorks トレイ 2 がインストールされます。

## ■DocuWorks 連携フォルダ for スキャン翻訳サービス 1.1

ボタンをクリックすると、DocuWorks 連携フォルダ for スキャン翻訳サービス 1.1 がインストールされます。

## ■DocuWorks Viewer Light 8

ボタンをクリックすると、DocuWorks Viewer Light 8 がインストールされます。

**参照** 「2.2 DocuWorks Viewer Light 8 をインストールする」(P.19)

## ■リリースノート

ボタンをクリックすると、インストールメディア全体のリリースノートが表示されます。その中のリンクをたどると、各リリースノートを表示できます。リリースノートには、注意制限などが記載されています。各ソフトウェアをご使用になる前にお読みください。

## ■DVD-ROM 参照

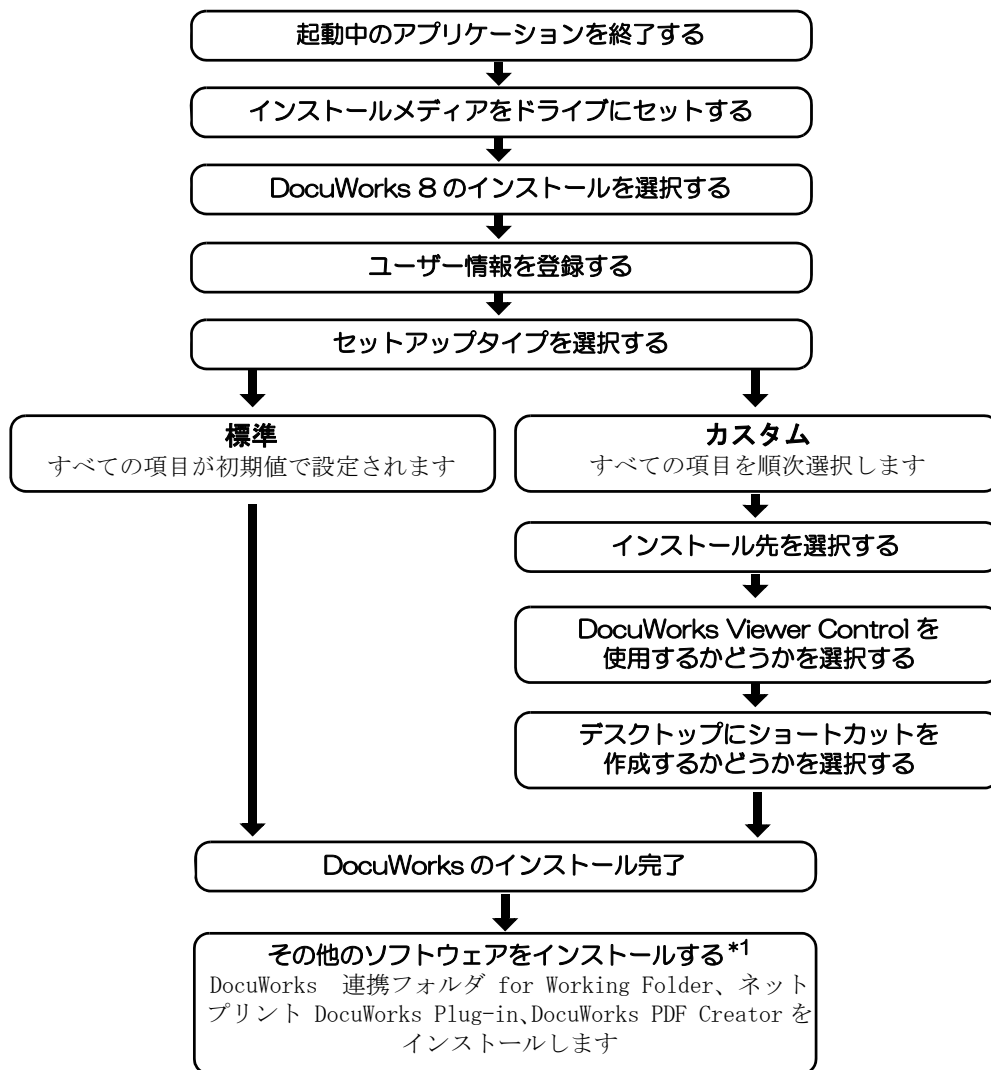
ボタンをクリックすると、インストールメディアに格納されているファイルが表示されます。

## ■終了

ボタンをクリックすると、オートラン画面が閉じます。

## DocuWorks 8 インストールの流れ

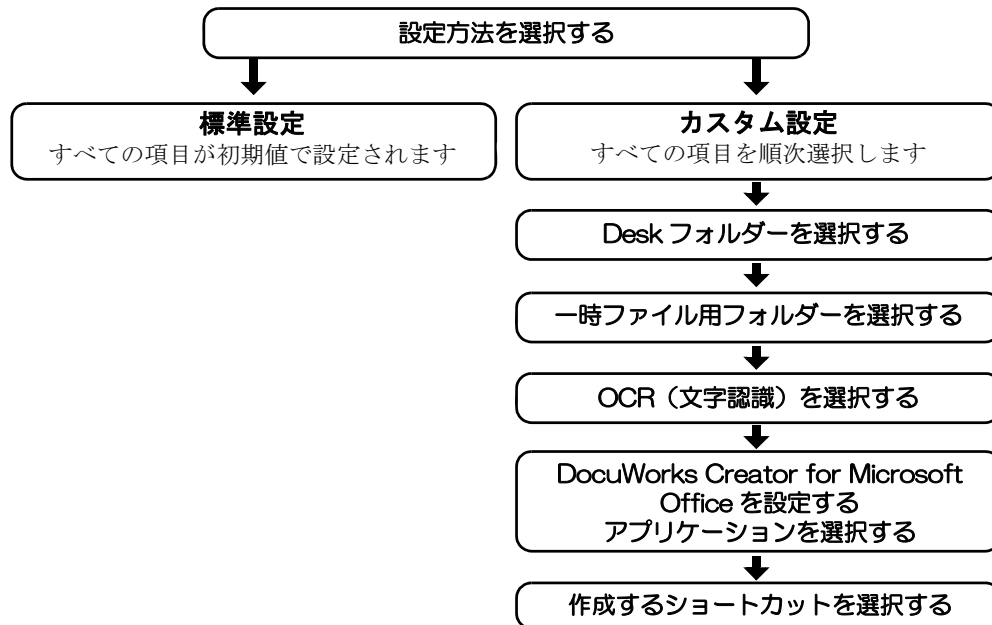
DocuWorks のインストールの流れは、次のとおりです。



\*1 DocuWorks のインストールが失敗したかキャンセルされた場合でも、その他のソフトウェアのインストールが自動的に開始されます。

## ユーザーの個別設定の流れ

はじめて DocuWorks をお使いになるときには、ユーザーの個別設定を行う必要があります。ユーザーの個別設定の流れは、次のとおりです。



## インストールのカスタマイズ

管理者が複数台のコンピュータに DocuWorks をインストールする場合などに、インストールをカスタマイズできます。

### インストーラーの構成について

DocuWorks 8 では「setup.exe」ファイルを実行すると、「setup.exe」ファイルと同じフォルダ階層にある「setup.ini」ファイルの記述に従って、DocuWorks とその同梱商品のインストーラーが順次起動されます。

インストールされるソフトウェアは、次のとおりです。

ソフトウェア名	通常インストール	サイレントインストール
Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable Package	○	○
Fuji Xerox DocuWorks 8	○	○
Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1	○	○
Microsoft .NET Framework 4.6	○	○
DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder	○	×
ネットプリント DocuWorks Plug-in	○	×
Fuji Xerox DocuWorks PDF Creator	○	○

○：インストーラーを実行する、×：インストーラーを実行しない

### サイレントインストール

サイレントインストールは、インストール時にダイアログボックスが表示されません。インストール中、ユーザーの操作は必要ありません。

サイレントインストールの手順は、次のとおりです。

- 1 DocuWorks 8 のインストールメディアをディスクドライブにセットし、エクスプローラーで開きます。
- 2 「Japanese」フォルダをコンピュータのハードディスクにコピーします。

- 3** ハードディスクにコピーした「Japanese」フォルダーを開き、その中の「DocuWorks」フォルダーを開きます。

**補足** 開いたフォルダーの中に、「setup32.exe」ファイルおよび「setup64.exe」ファイルがあることを確認してください。

- 4** 「DocuWorks」フォルダー内に、「dw.ini」という名前のテキストファイルを作成します。

- 5** 「dw.ini」ファイルに次の内容を入力します。

[UserInfo]

SerialNumber=DocuWorks 8 のシリアル番号 (xxxx-xxxx-xxxx-xxxx-xxxx-xxxx)

- 6** アップグレード用パッケージの場合は、次の内容も入力します。

[UpgradeInfo]

SerialNumber=DocuWorks 6. x/7. x のシリアル番号 (xxxx-xxxx-xxxx-xxxx-xxxx-xxxx)

- 7** 「setup.ini」ファイルを保存します。

- 8** 次の方法でサイレントインストールを実行します。

・ハードディスクにコピーした「Japanese」フォルダー内の「setup.exe」コマンドに、/s オプションを付けて実行する方法  
コマンドプロンプトやバッチファイルなどで「setup.exe /s」を実行します。

・ハードディスクにコピーした「Japanese」フォルダー内の「setup.ini」ファイルにサイレントインストールの設定を記述する方法  
文字コードを Unicode で保存できるアプリケーションで、「Japanese」フォルダー内の「setup.ini」ファイルを開きます。  
先頭の [Main] セクションに、「SilentInstall=Y」の行を追加します。  
「setup.ini」ファイルを保存し、ハードディスクにコピーした「Japanese」フォルダー内の「setup.exe」ファイルをダブルクリックします。

## インストールするソフトウェアのカスタマイズ

インストール不要な商品がある場合は、次の方法でインストールをカスタマイズできます。

- 1** DocuWorks 8 のインストールメディアをディスクドライブにセットし、エクスプローラーで開きます。
- 2** 「Japanese」フォルダーをコンピューターのハードディスクにコピーします。
- 3** ハードディスクにコピーした「Japanese」フォルダーを開きます。
- 4** 文字コードを Unicode で保存できるアプリケーションで、「Japanese」フォルダー内の「setup.ini」ファイルを開きます。

DocuWorks のインストーラー (setup.exe) は、「setup.ini」ファイルに記載された [Setup01] ~ [Setup10] セクションの順に各ソフトウェアのインストーラーを実行します。インストール不要な商品のセクションを削除することで対象のインストーラーが起動されなくなります。

- 5** インストール不要な商品のセクションを削除します。

[Setup05] (DocuWorks 連携フォルダー for Working Folder)、[Setup06] (ネットプリント DocuWorks Plug-in)、[Setup07] (Fuji Xerox DocuWorks PDF Creator) 以外のセクションは削除しないでください。

DocuWorks の「PDF に変換 (DocuWorks PDF Creator)」プラグインを使用するには、[Setup07] セクション (Fuji Xerox DocuWorks PDF Creator) が必要です。

- 6** 「setup.ini」ファイルを保存します。

ハードディスクにコピーした「Japanese」フォルダー内の「setup.exe」ファイルをダブルクリックすると、カスタマイズした「setup.ini」ファイルの内容に従ってインストールが実行されます。

## 「ご近所 Desk」機能を無効にする

DocuWorks 8 の「ご近所 Desk」機能をインストールしない場合は、次の方法でインストールをカスタマイズできます。

- 1 DocuWorks 8 のインストールメディアをディスクドライブにセットし、エクスプローラーで開きます。
- 2 「Japanese」フォルダーをコンピューターのハードディスクにコピーします。
- 3 ハードディスクにコピーした「Japanese」フォルダーを開き、その中の「DocuWorks」フォルダーを開きます。

**補足** 開いたフォルダーの中に、「setup32.exe」ファイルおよび「setup64.exe」ファイルがあることを確認してください。

- 4 「DocuWorks」フォルダー内に、「dw.ini」という名前のテキストファイルを作成します。
- 5 「dw.ini」ファイルに次の内容を入力します。

```
[OptionFile]  
NeighborhoodDesks=N
```

- 6 「dw.ini」ファイルを保存します。

ハードディスクにコピーした「Japanese」フォルダー内の「setup.exe」ファイルをダブルクリックすると、「dw.ini」ファイルの内容に従ってインストールが実行されます。

[OptionFile]のほかにも「dw.ini」ファイルで設定できる項目があります。詳しくは、DocuWorks をインストールしたあと、ヘルプの [カスタマイズ設定] > [DocuWorks インストールのカスタマイズ] を参照してください。

# 2 インストールする

ここでは、DocuWorks 8 のインストールメディアで提供している各アプリケーションソフトウェアのインストール手順について説明します。

インストールしたあと、「3.1 ユーザー個別設定を実行する」(P.23)を参照して、ユーザーの個別設定を行います。

**注記** インストーラーをハードディスクにコピーしてからインストールすることも可能です。ただし、インストーラーが格納されているフォルダーのフルパスに、実行している OS と異なる言語の文字が含まれていると、エラーメッセージが表示され、インストールできない場合があります。

## 2.1 DocuWorks 8 をインストールする

DocuWorks 8 を新規インストール、およびアップグレードインストールする手順を説明します。

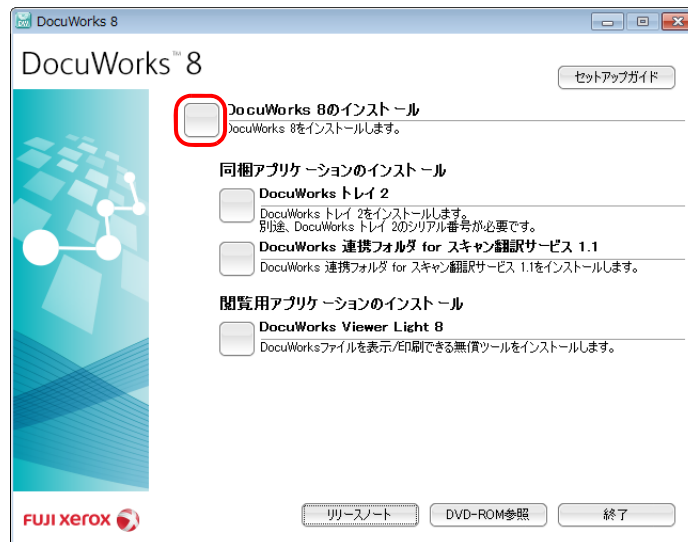
- 1 起動中のアプリケーションをすべて終了し、DocuWorks 8 のインストールメディアをディスクドライブにセットします。

オートラン画面が自動的に表示されます。

**補足** オートラン画面が表示されない場合は、インストールメディアの「autorun」フォルダーにある、「autorun.exe」を実行します。

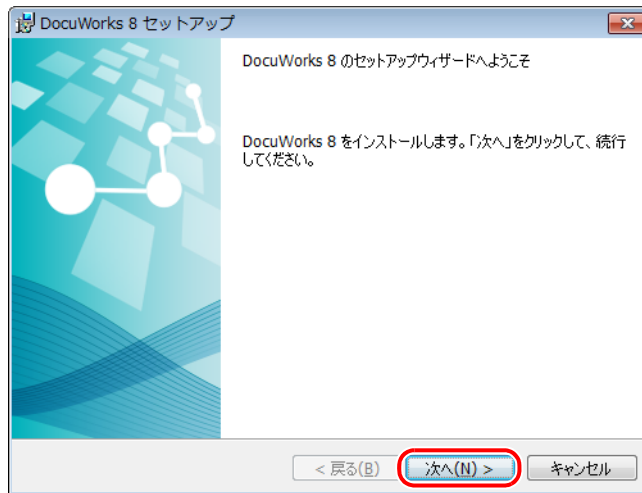
- 2 [DocuWorks 8 のインストール] の左のボタンをクリックします。

**補足** [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。



Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable がインストールされます。

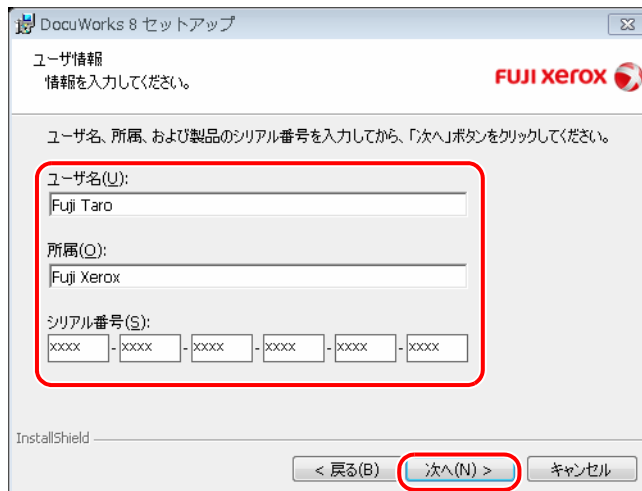
- 3 コンピューターに DocuWorks 7.x がインストールされている場合、DocuWorks 7.x をアンインストールするかを確認するダイアログボックスが表示されます。  
[はい] をクリックすると、DocuWorks 7.x がアンインストールされたあと、手順 4 のダイアログボックスが表示されます。  
[いいえ] をクリックすると、インストールは中止されます。

**4** [次へ] をクリックします。

[使用許諾契約] ダイアログボックスが表示されます。

**5** 内容を確認してから [使用許諾契約の条項に同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。**6** [ユーザ名]、[所属]、[シリアル番号] を入力し、[次へ] をクリックします。

DocuWorks 6. x/7. x がインストールされていない環境に、DocuWorks 8 アップグレード版をインストールしている場合は、このあとアップグレード対象製品のシリアル番号を入力するウィンドウが表示されます。DocuWorks 6. x/7. x のシリアル番号を入力し、[次へ] をクリックします。



**補足** シリアル番号は、商品パッケージ内のライセンス証書に記載してある番号です。

## 7 セットアップタイプを選択し、[次へ] をクリックします。

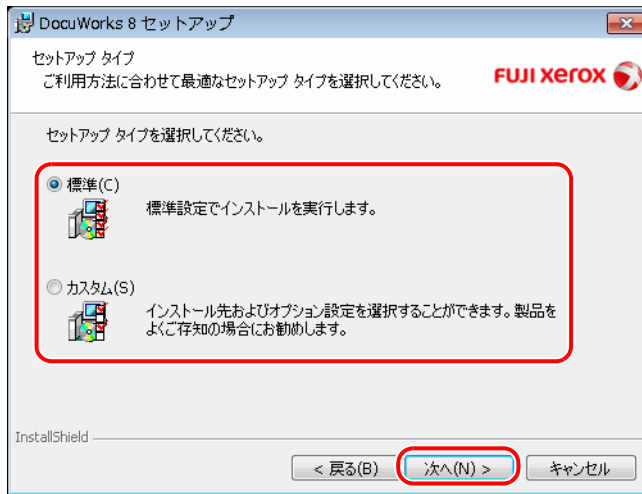
初期設定は、[標準] です。

### ・標準

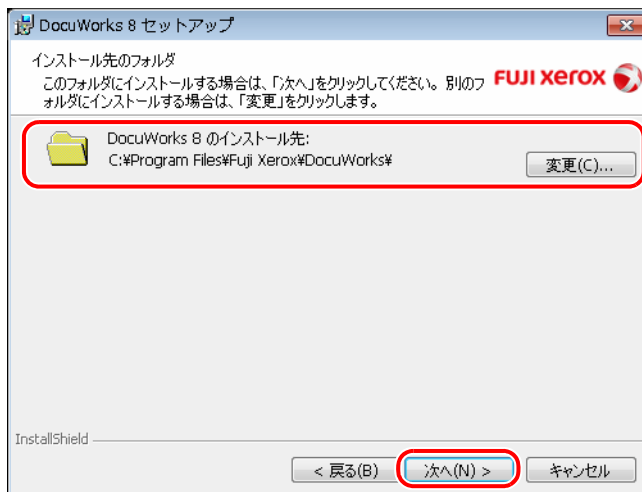
デフォルト設定でインストールします。手順 11 に進みます。

### ・カスタム

デフォルト設定を変更してインストールします。手順 8 に進みます。



## 8 インストール先のフォルダーを選択し、[次へ] をクリックします。



**注記** 次の場所には、インストールしないでください。正常に動作しません。

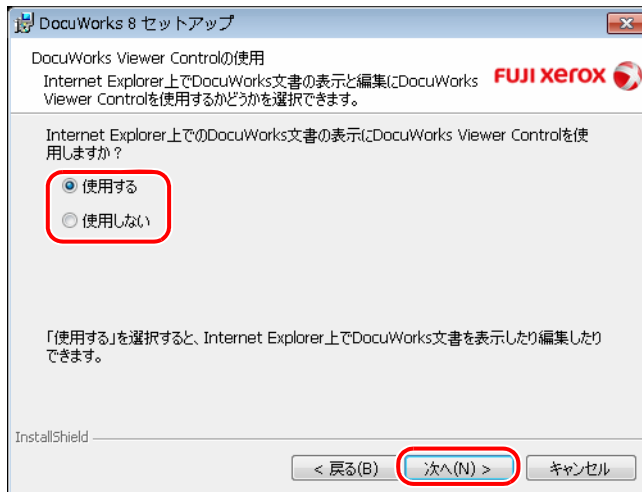
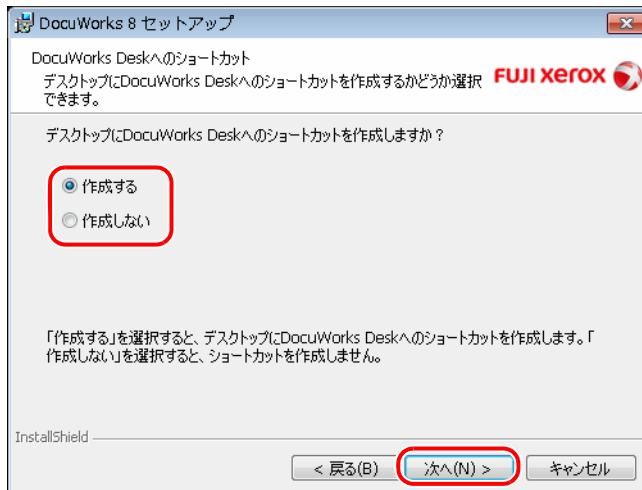
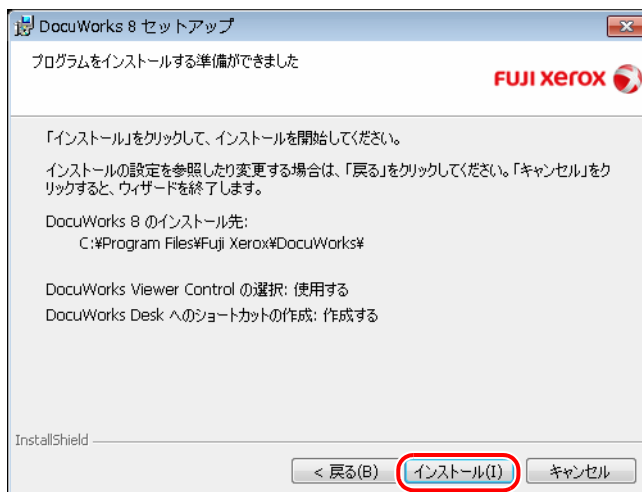
- ・ネットワークフォルダー
- ・「C:¥」などのドライブ直下
- ・CD-R/RW、MO、メモリーカードなどのリムーバブルメディア

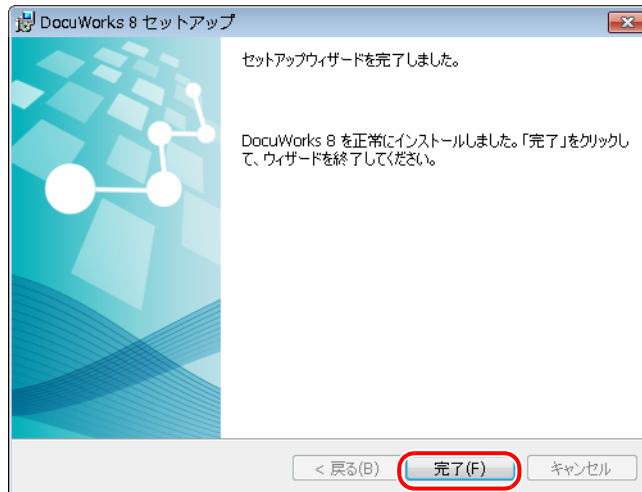
**補足** 新規インストールの場合の初期設定は「C:¥Program Files¥Fuji Xerox¥DocuWorks」です。アップグレードインストールの場合の初期設定は、旧バージョンの DocuWorks がインストールされているフォルダーです。



**9** DocuWorks Viewer Control を使用するかどうかを選択し、[次へ] をクリックします。

[使用する] を選択すると、Web ブラウザーに表示した DocuWorks ファイルに、アノテーションの貼り付けや属性変更などの編集を行ったり、保存したりできます。

**10** デスクトップに Desk へのショートカットを作成するかどうかを選択し、[次へ] をクリックします。**11** 設定内容を確認し、[インストール] をクリックします。

**12** [完了] をクリックします。

DocuWorks の動作に必要なソフトウェアのインストールが開始されます。

**13** 画面の指示に従って、インストールを進めます。

DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder、ネットプリント DocuWorks Plug-in、DocuWorks PDF Creator のインストーラーが、順番に起動します。

- ・コンピューターの再起動を促す画面が表示された場合  
コンピューターを再起動して、インストールを実行したユーザーでログインします。手順 1～2 を再度実行し、「DocuWorks 8 のセットアップウィザードへようこそ」画面で [キャンセル] をクリックします。「DocuWorks 8 セットアップを中断しました」画面で [完了] をクリックすると、次のソフトウェアのインストールがはじまります。
- ・コンピューターの再起動を促す画面が表示されなかった場合  
自動的に次のソフトウェアのインストールがはじまります。

**注記** コンピューターの再起動を促す画面は、インストールで上書きできないファイルがあった場合に表示されます。再起動することでインストールが完了します。

**補足** ・ PC に .NET Framework 3.5 がない場合、DocuWorks のインストーラーが .NET Framework 3.5 をインストールします。

- ・ PC に .NET Framework 4 がない場合、DocuWorks のインストーラーが .NET Framework 4 をインストールします。

DocuWorks のインストールはこれで終了です。「3.1 ユーザー個別設定を実行する」(P. 23) に進んでください。

## 2.2 DocuWorks Viewer Light 8 をインストールする

DocuWorks Viewer Light は、無償の DocuWorks ファイル閲覧ソフトウェアです。DocuWorks をインストールしていない PC で、DocuWorks ファイルを表示できます。

**補足** DocuWorks をインストールした PC には、DocuWorks Viewer Light をインストールする必要はありません。

DocuWorks Viewer Light では、DocuWorks ファイルの表示、印刷、文字列の検索やコピー、リンクアノテーションによるジャンプ、オリジナルデータの取り出し、および Web ブラウザーに DocuWorks ファイルを表示できます。DocuWorks ファイルの編集はできません。

**注記** DocuWorks Viewer Light for Web 5.x がインストールされている場合は、その DocuWorks Viewer Light for Web をアンインストールせずに、DocuWorks Viewer Light 8 を上書きでインストールしてください。

**補足** DocuWorks Viewer Light for Web は、旧バージョンで提供していたソフトウェアです。現在のバージョンでは、DocuWorks Viewer Light for Web の機能は DocuWorks Viewer Light に統合されました。

### DocuWorks Viewer Light 8 のインストール手順

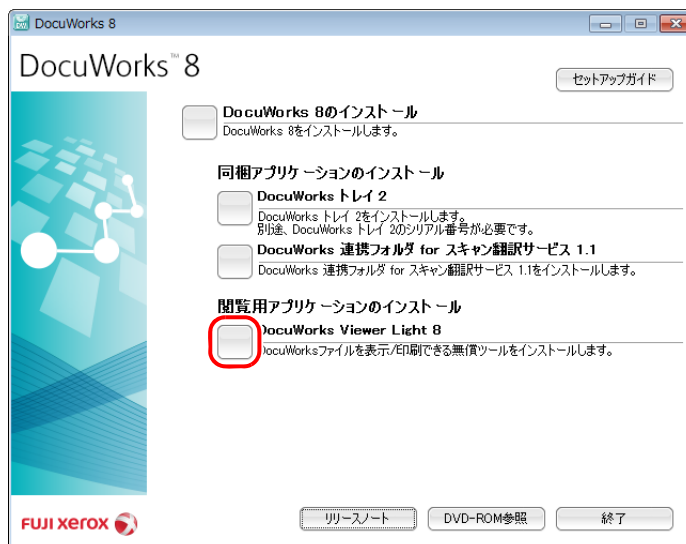
- 1 起動中のアプリケーションをすべて終了し、DocuWorks 8 のインストールメディアをディスクドライブにセットします。

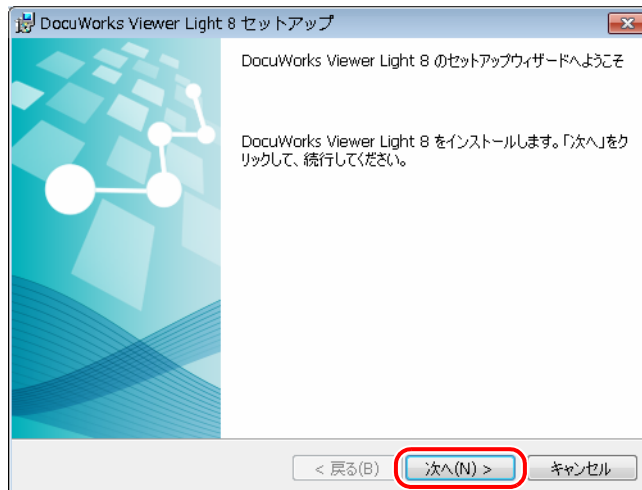
オートラン画面が自動的に表示されます。

**補足** オートラン画面が表示されない場合は、インストールメディアの「autorun」フォルダーにある、「autorun.exe」を実行します。

- 2 [DocuWorks Viewer Light 8] の左のボタンをクリックします。

**補足** [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。



**3** [次へ] をクリックします。

[使用許諾契約] ダイアログボックスが表示されます。

**4** 内容を確認してから [使用許諾契約の条項に同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。**5** セットアップタイプを選択し、[次へ] をクリックします。

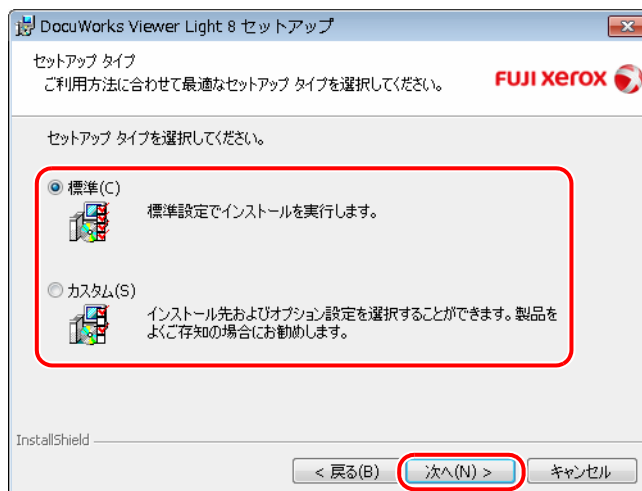
初期設定は、[標準] です。

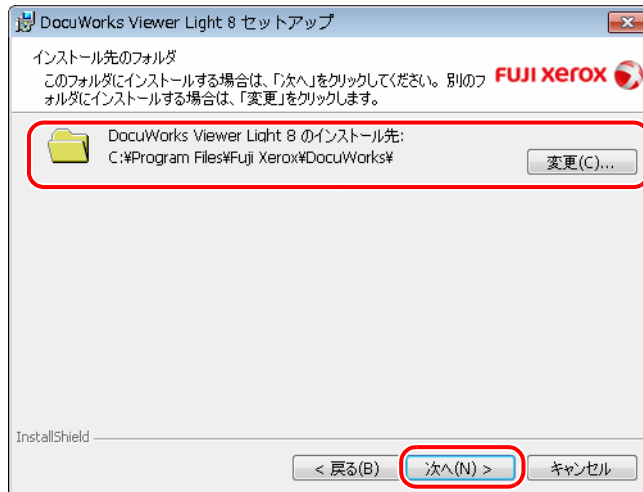
**・標準**

デフォルト設定でインストールします。手順 9 に進みます。

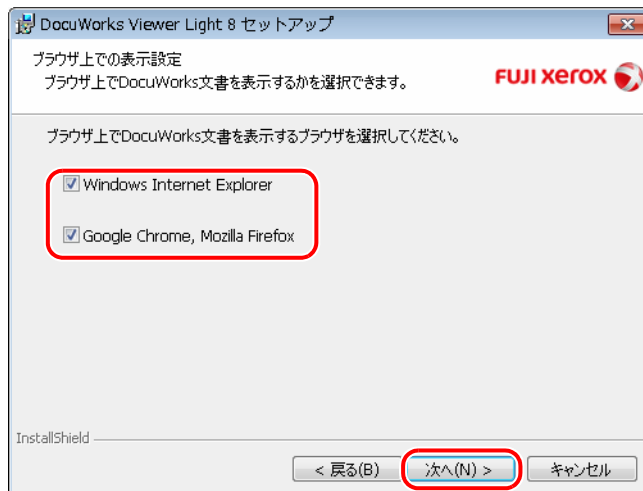
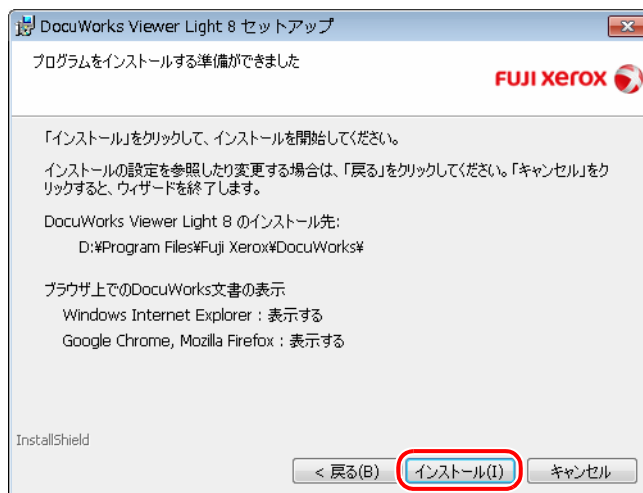
**・カスタム**

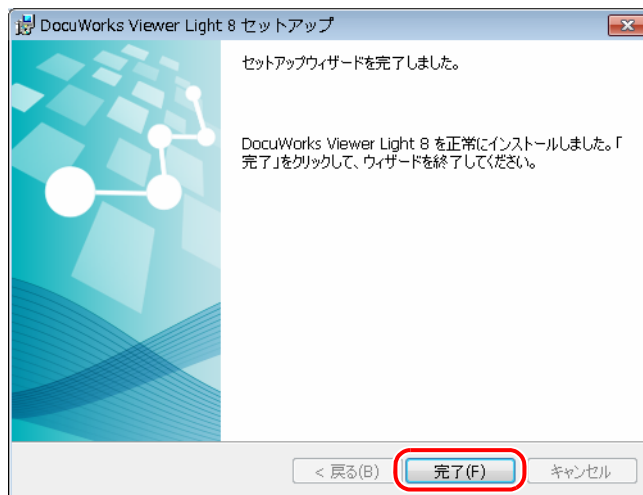
デフォルト設定を変更してインストールします。手順 7 に進みます。



**6** インストール先のフォルダーを選択し、[次へ] をクリックします。

**補足** DocuWorks 8 がすでにインストールされている場合、DocuWorks 8 と同じ場所にインストールすることをお勧めします。

**7** DocuWorks 文書を表示するブラウザを選択し、[次へ] をクリックします。**8** 設定内容を確認し、[インストール] をクリックします。

**9** [完了] をクリックします。

**注記** コンピューターの再起動を促す画面が表示された場合は、必ず再起動して、インストールを実行したユーザーでログインしてください。コンピューターの再起動を促す画面は、インストールで上書きできないファイルがあった場合に表示されます。再起動することでインストールが完了します。

# 3 ユーザー個別設定を実行する

はじめて DocuWorks を使用するとき、Desk フォルダの場所、一時ファイル用フォルダの場所、使用する OCR の種類などを、ユーザー（Windows アカウント）ごとに個別に設定する必要があります。ユーザー個別設定が完了すると、DocuWorks を使用できます。あとからでも、ユーザー個別設定の設定内容を変更できます。

ここでは、はじめにユーザー個別設定を行う手順と、あとから変更する手順について説明します。

## 3.1 ユーザー個別設定を実行する

ユーザー個別設定を行う手順を、新規インストールとアップグレードインストールの場合に分けて説明します。

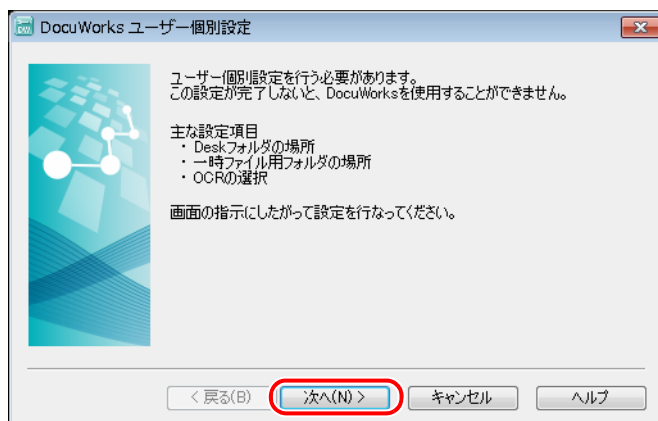
### 新規インストールの場合

インストールのあと、はじめて DocuWorks を起動すると、自動的にユーザー個別設定ツールが実行され、手順 2 の画面が表示されます。

- 1 Windows の [スタート] メニューから、[すべてのプログラム] > [Fuji Xerox] > [DocuWorks] > [DocuWorks ユーザー個別設定ツール] を選択します。

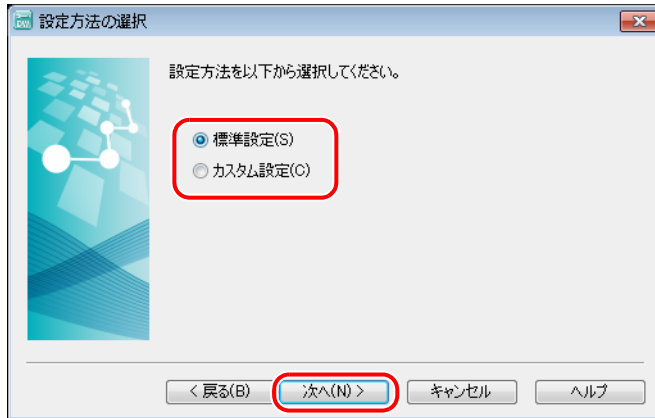
[DocuWorks ユーザー個別設定] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 [次へ] をクリックします。



### 3 標準設定、カスタム設定のどちらかを選択し、[次へ] をクリックします。

初期設定は、[標準設定] です。



- ・標準設定

デフォルト設定でユーザー個別設定を設定します。手順 9 に進みます。

- ・カスタム設定

デフォルト設定を変更してユーザー個別設定を設定します。手順 4 に進みます。

### 4 Desk フォルダを作成する場所を選択し、[次へ] をクリックします。

Desk で使用するユーザーフォルダなどが作成されるフォルダです。ユーザーデータが保存されるので、十分な空き容量が必要です。

初期設定は、「(Personal フォルダ) ¥Fuji Xerox¥DocuWorks¥DWFolders」です。



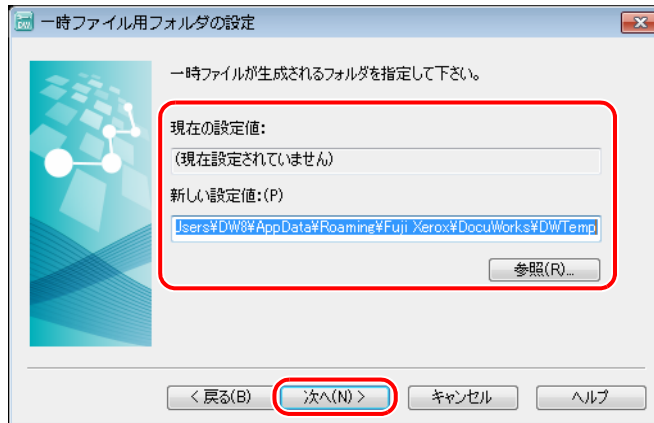
補足・ デフォルトの (Personal フォルダ) の場所は、次のとおりです。

- ・ C:¥Users¥ユーザー名 ¥Documents
- ・ アップグレードインストールしたあと、はじめて個別設定を行うときの初期設定は、旧バージョンの DocuWorks が使用していた「Desk フォルダ」の場所です。



## 5 一時ファイル用フォルダーを作成する場所を選択し、[次へ] をクリックします。

DocuWorks が動作するとき、プログラムが一時的に使用するフォルダーです。初期設定は、「(Application Data フォルダー) ¥Fuji Xerox¥DocuWorks¥DWTemp」です。



注記・ 一時ファイルを次の場所に作成しないでください。正常に動作しません。

- ・ 「C:¥」などのドライブ直下
- ・ CD-R/RW、MO、メモリーカードなどのリムーバブルメディア
- ・ ネットワークフォルダーを指定する場合、複数のユーザーで、同じフォルダーの共有はできません。

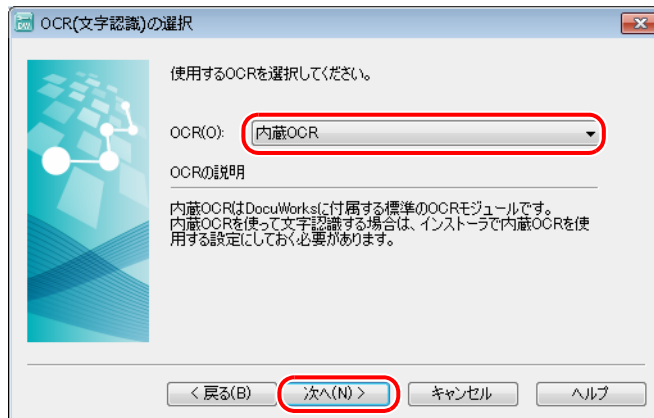
補足 デフォルトの (Application Data フォルダー) の場所は、次のとおりです。

- ・ C:¥Users¥ユーザー名 ¥AppData¥Roaming

## 6 DocuWorks で使用する OCR を選択し、[次へ] をクリックします。

[内蔵 OCR] は、DocuWorks 内蔵の OCR を使用します。通常はこちらを選択します。

[WinReader PRO] は、メディアドライブ株式会社が提供する、WinReader PRO (別売ソフトウェア) の OCR を使用します。



補足 WinReader PRO の OCR を使用するには、WinReader PRO (別売ソフトウェア) のインストールが必要です。

## 7 DocuWorks Creator for Microsoft Office を有効にする Office アプリケーションを選択し、[次へ] をクリックします。

DocuWorks Creator for Microsoft Office を有効にすると、選択した Office アプリケーションのツールバーに [DocuWorks 文書を作成する] ボタンが追加されます。初期設定は、すべてにチェックマークが付いています。

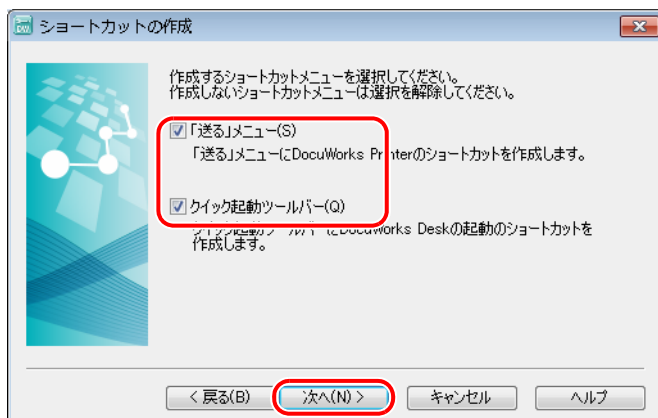


## 8 作成するショートカットを選択し、[次へ] をクリックします。

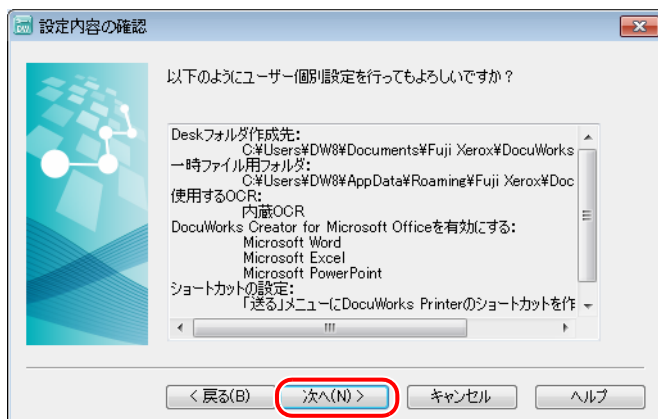
[「送る」メニュー] を選択すると、Windows のエクスプローラーで右クリックしたときに表示される [送る] の項目に、DocuWorks Printer が追加されます。

[クイック起動ツールバー] を選択すると、Windows のタスクバーに表示されるクイック起動の項目に、[DocuWorks Desk の起動] が追加されます。

初期設定は、すべてにチェックマークが付いています。



## 9 設定内容を確認し、[次へ] をクリックします。



## 10 「閉じる」をクリックします。



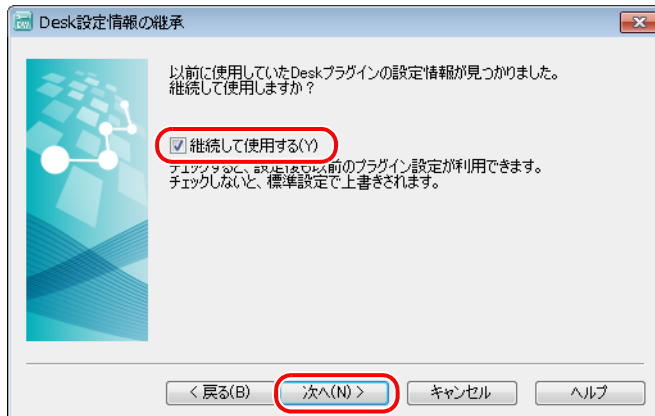
## アップグレードインストールの場合

アップグレードインストールの場合に、ユーザー個別設定を行う手順を説明します。

- 1 「新規インストールの場合」の手順 3 (P. 24) までを実行します。
- 2 「新規インストールの場合」の手順 3 (P. 24) で [標準設定] を選択した場合は、手順 9 (P. 26) 以降を実行します。  
ユーザー個別設定が完了します。

「新規インストールの場合」の手順 3 (P. 24) で [カスタム設定] を選択した場合は、手順 4 (P. 24) と手順 5 (P. 25) を実行してから、次の手順 3～5 を実行します。

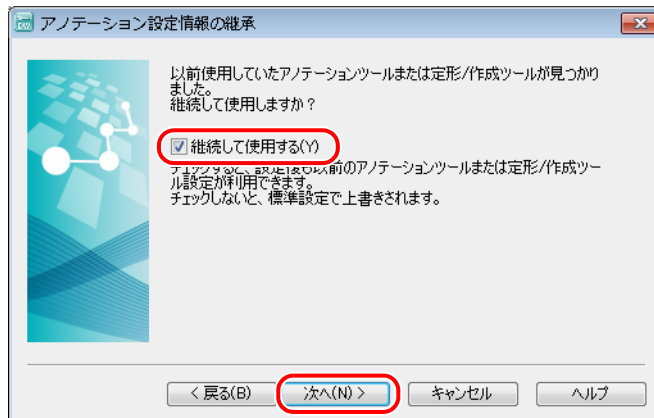
- 3 アップグレード前に追加変更したプラグインの設定を、引き続き使用する場合は、[継続して使用する] にチェックマークを付けたままにします。<sup>\*1\*2</sup>  
このバージョンの標準のプラグインに置き換える場合は、チェックマークを外します。<sup>\*2</sup>  
[次へ] をクリックします。



<sup>\*1</sup> DocuWorks Desk の [プラグインの設定] ダイアログボックスで、[現在のプラグインメニュー] に [PDF に変換] がある場合は、[PDF に変換] プラグインの名前が継承されます。[追加できる項目] の [PDF に変換] は、[PDF に変換 (Adobe PDF)] に変更されます。

<sup>\*2</sup> DocuWorks 7.3 より前の DocuWorks からアップグレードした場合は、[継続して使用する] の設定にかかわらず、[プラグインの設定] ダイアログボックスの [追加できる項目] と [現在のプラグインメニュー] に、[PDF に変換 (DocuWorks PDF Creator)] が追加されます。

- 4** アップグレード前に追加変更したアノテーションツール、または定形 / 作成ツールを、引き続き使用する場合は、[継続して使用する] にチェックマークを付けたままにします。このバージョンの標準のプラグインに置き換える場合は、チェックマークを外します。[次へ] をクリックします。



- 5** 「新規インストールの場合」の手順 6 (P. 25) 以降を実行します。ユーザー個別設定が完了します。

## 3.2 ユーザー個別設定を変更する

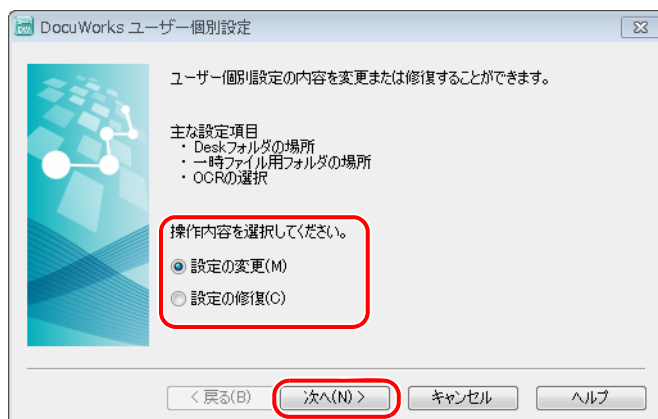
DocuWorks を使用していると、ハードディスク容量不足などで Desk フォルダを別のフォルダに変更したい場合があります。このような場合は、DocuWorks ユーザー個別設定ツールを使用します。

DocuWorks ユーザー個別設定ツールを使用すると、Desk フォルダの場所、一時ファイル用フォルダの場所、使用する OCR の種類、DocuWorks Creator for Microsoft Office の設定を変更できます。

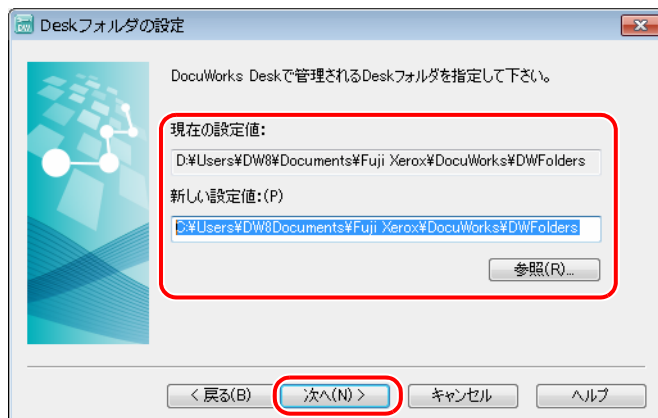
- 1 Windows の [スタート] メニューから、[すべてのプログラム] > [Fuji Xerox] > [DocuWorks] > [DocuWorks ユーザー個別設定ツール] を選択します。

[DocuWorks ユーザー個別設定] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 [設定の変更] を選択し、[次へ] をクリックします。

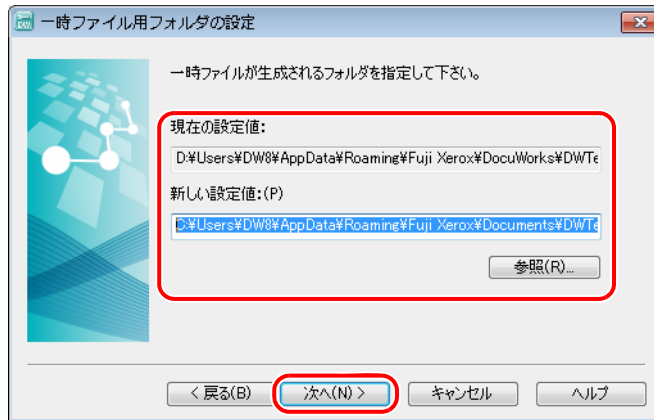


- 3 Desk フォルダを [新しい設定値] に指定し、[次へ] をクリックします。

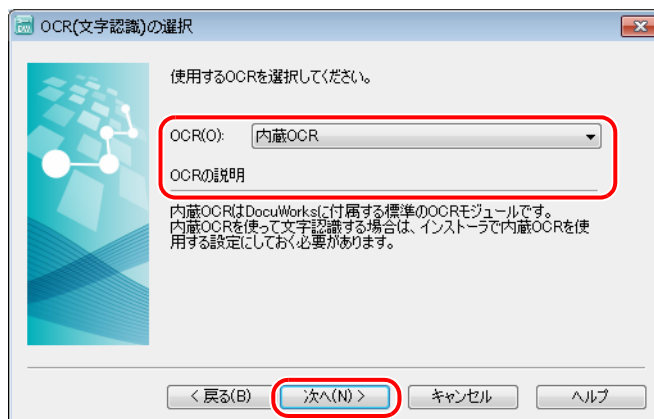


**補足** Desk フォルダの場所を変更すると、リンクフォルダの設定、アノテーションツールファイル、電子印鑑ケースデータファイルなどは、新しい Desk フォルダに引き継がれます。

- 4 一時ファイルが生成されるフォルダーを [新しい設定値] に指定し、[次へ] をクリックします。

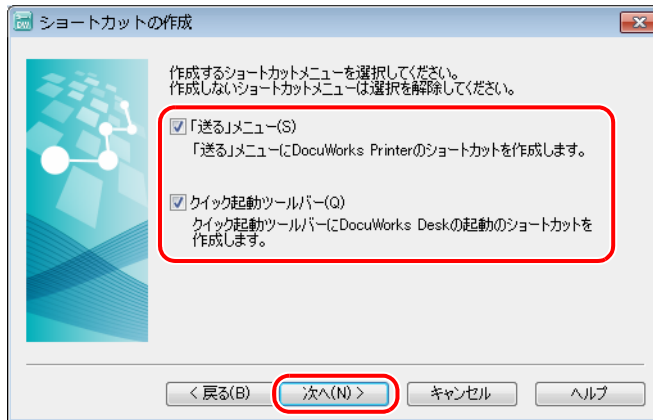


- 5 使用する OCR を選択し、[次へ] をクリックします。



- 6 DocuWorks Creator for Microsoft Office を有効にする Office アプリケーションを選択し、[次へ] をクリックします。



**7** ショートカットを作成する項目を選択し、[次へ] をクリックします。**8** 設定内容を確認し、[次へ] をクリックします。**9** [閉じる] をクリックします。

---

---

# 4 アンインストールする

---

---

ここでは、DocuWorks の各ソフトウェアをアンインストールする手順について説明します。

**補足** DocuWorks をアンインストールしても、DocuWorks PDF Creator、DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder はアンインストールされません。これらのソフトウェアは、個別にアンインストールします。

---

---

## 4.1 DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder をアンインストールする

---

---

DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder のアンインストールは、DocuWorks のアンインストールの前に行ってください。

- 1 Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] をクリックします。
- 2 プログラム名の一覧から [Fuji Xerox DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder (バージョン番号)] を選択し、[アンインストール] をクリックします。
- 3 アンインストールを確認するダイアログボックスで、[はい] をクリックします。

**補足** [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。

- 4 画面の指示に従って、アンインストールします。

**注記** コンピューターの再起動を促す画面が表示された場合は、必ず再起動してください。コンピューターの再起動を促す画面は、アンインストールで削除できないファイルがあった場合に表示されます。再起動することでアンインストールが完了します。

---

---

## 4.2 DocuWorks 8 をアンインストールする

---

---

DocuWorks をアンインストールしても、ユーザーの個別設定は自動で削除されません。アンインストールしたあとで、ユーザーごとに削除する必要があります。

**参照** 詳細については、ヘルプの [カスタマイズ設定] > [ユーザーの個別設定のカスタマイズ] > [ユーザーの個別設定をする] を参照してください。

- 1 Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] をクリックします。
- 2 プログラム名の一覧から [Fuji Xerox DocuWorks 8] を選択し、[アンインストール] をクリックします。
- 3 アンインストールを確認するダイアログボックスで、[はい] をクリックします。

**補足** [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。



**4** 画面の指示に従って、アンインストールします。

**注記** コンピューターの再起動を促す画面が表示された場合は、必ず再起動してください。コンピューターの再起動を促す画面は、アンインストールで削除できないファイルがあった場合に表示されます。再起動することでアンインストールが完了します。

**補足** Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable が不要な場合は、プログラム名の一覧から選択して削除します。

## 4.3 DocuWorks PDF Creator をアンインストールする

---

**1** Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] をクリックします。

**2** プログラム名の一覧から [Fuji Xerox DocuWorks PDF Creator (バージョン番号)] を選択し、[アンインストール] をクリックします。

**3** アンインストールを確認するダイアログボックスで、 [はい] をクリックします。

**補足** [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。

**4** 画面の指示に従って、アンインストールします。

**注記** コンピューターの再起動を促す画面が表示された場合は、必ず再起動してください。コンピューターの再起動を促す画面は、アンインストールで削除できないファイルがあった場合に表示されます。再起動することでアンインストールが完了します。

## 4.4 DocuWorks Viewer Light 8 をアンインストールする

---

**1** Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] をクリックします。

**2** プログラム名の一覧から [Fuji Xerox DocuWorks Viewer Light 8] を選択し、[アンインストール] をクリックします。

**3** アンインストールを確認するダイアログボックスで、 [はい] をクリックします。

**補足** [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。

**4** 画面の指示に従って、アンインストールします。

**注記** コンピューターの再起動を促す画面が表示された場合は、必ず再起動してください。コンピューターの再起動を促す画面は、アンインストールで削除できないファイルがあった場合に表示されます。再起動することでアンインストールが完了します。

## 4.5 ネットプリント DocuWorks Plug-inをアンインストールする

---

- 1 Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] をクリックします。
- 2 プログラム名の一覧から [Fuji Xerox ネットプリント DocuWorks Plug-in] を選択し、[アンインストール] をクリックします。
- 3 アンインストールを確認するダイアログボックスで、 [はい] をクリックします。  
**補足** [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。
- 4 ネットプリント DocuWorks Plug-inだけをアンインストールし、DocuWorks の利用は継続する場合は、DocuWorks Desk の [ネットプリント出力登録] プラグインボタンを削除します。

## DocuWorks 8 セットアップガイド

著作者 — 富士ゼロックス株式会社

発行年月 — 2020 年 4 月

発行者 — 富士ゼロックス株式会社

(管理 No: ME6386J1-8)